

# 公開授業を日常授業に生かす

## ハイライト：

- ・国語の学習における「めざす児童像」とは
- ・指導事項と言語事項を意識した授業を
- ・柴田先生の授業の指導事項と言語活動
- ・中・高学年部会で授業づくりを
- ・授業整理会は、次のように進めます。

## 国語の学習における「めざす児童像」とは

6月7日に行った安部先生の国語の授業での授業整理会では、研究テーマについて、講師の先生から次のようなご指導を受けました。

国語の学習では、研究テーマに掲げている「習得」と「活用」を分けてとらえるのではなく、一連の学習活動の中に、「指導事項」と「言語活動」を的確に位置付けていけば、そこに「習得」と「活用」が必然的に生み出されるというものでした。

授業前に「習得と活用の違いをはっきりと意識して」と提案していましたが、違いにこだわりすぎると、国語の授業の本質からはずれていくことになります。

では、具体的にどうすればいいのでしょうか？校内研究としての課題を解決していく第一歩は、めざす児童像の焦点化を図ることになると思います。

講師の木庭先生の資料には、「読むこと」の言語活動例、「書くこと」の指導事項が整理してありました。この資料から、重点をおくべき指導内容が明確にされ、その系統化が図られていることがわかります。

しかし、今の久原小学校の国語の授業づくりにおいては、どの指導内容に焦点をあてているのかが曖昧になっています。「読むこと」と「書くこと」が関連しているのは、当然のことです。だからこそ、「読むこと」を重視するのか、「書くこと」を重視するのはっきりさせていかなければならないと思います。めざす子ども像がより具体的に焦点化されることで、校内研究としての意義が生み出されてきます。

「授業から目指す姿を生み出す」という研究としては、不効率な形になっていますが、迷った時こそ、原点に立ち返りましょう。

## 指導事項と言語活動を意識した授業を

安部先生の公開授業の後、各学級の国語の学習に変化が見られたそうです。この時期のカリキュラム上、説明文の学習を行っている学年が多く、それぞれの学習活動の中に言語活動が取り入れられていたそうです。

このことは、それぞれの先生方が、公開授業と授業整理会に自分なりの課題意識をもって臨み、よりよい国語の授業をつくり出していくために、工夫されている姿だと思います。

研究のための研究で終わるのではなく、日常の学習指導に

研究を生かすことが、今年の久原小学校の研究の目的なので、先生方の真摯な姿勢に感謝しています。

国語の授業づくりの基本は、学習指導要領に示されている指導事項と言語活動例です。国語の研究授業を通して、自分の担当している学年の指導事項と言語活動例を改めて確認し、学級の実態に合った言語活動をつくり出していきましょう。

## 柴田先生の授業の指導事項と言語活動。

6月14日に2年1組で公開授業を行います。今回からは、部研として行っていきますが、授業は全職員で参観していきます。授業整理会は、低学年部会のみで行います。講師として、志免町教育委員会の光延正次郎指導主事にご指導いただくことになっています。

今回の柴田先生の授業は、安部先生の授業と同様に、昨年度の国語部会の実践を踏襲しているものです。

指導事項は、【読むこと】順序を表す言葉に気をつけ、叙述に即して読み取ること【書くこと】自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることになります。

言語活動は、【読むこと】ちえとわけに分けて色カードに視写する活動【書くこと】ちえとわけに分けたカードに伝えたいことを書き表す活動になります。

今回の授業では、「読むこと」と「書くこと」の目標を同時に達成しようとしているものです。しかし、前項目でも述べたように、学校として、「読むこと」か「書くこと」のどちらかに焦点化していく必要があります。柴田先生の授業を通して、今の久原小学校に必要な事項を明らかにしていきたいと思っています。



## 中・高学年部会での授業づくり

6月14日の授業整理会時、中・高学年部会は、それぞれの部会で授業づくりを行っていきます。

### 【中学年部】

- 植田先生の指導案審議
- 案浦先生の参観授業審議
- 川見先生の参観授業審議
- 学校訪問授業審議

### 【高学年部】

- 豊原先生の参観授業審議
- 野口先生の参観授業審議
- 江崎先生の参観授業審議
- 学校訪問授業審議

公開授業と併せて、授業参観指導を実施していきます。授業者は「本時の私の授業は、研究テーマの○○をめざして、△△についての学習内容を■ ■の方法で実施します。」とはっきり説明できなければなりません。具体的には、公開授業での授業記録用紙を準備し、参観者に渡し、指導を受けることになります。参観指導の授業づくりも、チーム力を生かしていきましょう。

### 【授業参観指導計画】

6/15③小林 6/16③野口 6/17③豊原  
6/20③半田 6/22③案浦 6/27③江崎  
6/27⑥川見

国語の授業づくり  
は、指導事項に応  
じた言語活動の工  
夫が大切です。

## 授業整理会は、次のように進めます。

司会（西田）記録（小林）	於：会議室
1 講師紹介（校長）	15：10
2 協議	15：15～16：00
3 指導助言 光延指導主事	16：00～16：40
4 謝辞・まとめ（教頭）	16：40

※授業整理会参加者

低学年部（西田・小林・柴田・半田・周藤・中村）  
校長・教頭・研究主任

※公開授業写真（半田）、研究通信（小林）